



BFH（赤ちゃんにやさしい病院）に認定され4年が経ちました！

新たな試みを続々行っています。

急性期病院でありながらも母乳育児を推進できる取り組みを日々行っています。妊娠期から退院後まで継続的に関わらせていただき、よりいっそうお母さんと赤ちゃんにやさしい病院になっていけるよう病院一丸となって活動しています。そこで、昨年度の取り組みの一部を紹介します。



●育児サークル（tittyの会）の見直し

退院後の育児をサポートする育児サークル（tittyの会）を毎月開催しているのはご存知でしょうか？お母さんたち同士や私たちスタッフとのコミュニケーションの場となっています。

また、退院後にお母さんたちが直面するであろう母乳育児に関する悩みに対して、テーマに沿った情報提供をしています。これまでは、一度の開催でさまざまな月齢の赤ちゃんを対象としていましたが、現在は参加対象を月齢別に分け、その時期に応じた母乳育児に関する情報を提供できるようになりました。毎月多くのお母さんたちにご参加いただいています（^^*）

●助産師外来本格的始動！

当院でも助産師外来を本格的に始動しました。経験のある助産師が中心となり産科医師と協力しながら外来での妊婦健診を行います。分娩に向けての保健相談や健康管理のアドバイスをしたり、分娩・産褥の心構えなどのお話をゆっくりと時間をとってさせていただきます。具体的な乳房ケアについてのアドバイスも行っており、妊娠期からの母乳育児支援を大切にしています。

対象：妊娠 32 週以降の正常な経過の妊婦さん
時間：1 人 60 分間
料金：通常の妊婦健診と同額。補助券使用可能
☆希望される方は産婦人科外来にご相談ください。

